



学校だより



令和6年4月8日
江戸川区立新田小学校
第1号

子供の笑顔があふれる学校を目指して

校長 鈴木 剛司

令和6年度は、新1年生42名、全校児童290名でスタートしました。保護者の皆様におかれましては、ご入学、ご進級、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

4月1日より、本校の校長として着任いたしました 鈴木 剛司（すずき たかし）と申します。江戸川区立松本小学校から異動してまいりました。歴代校長の後任として、歴史と伝統のある新田小学校で、校長を務めさせていただくことを、心より嬉しく思っております。

「人との出会いは全て宝物です。」先日、愛子様がお話ししたお言葉を、私も本当に実感しております。これまで、様々な人に支えていただいたからこそ、今があります。そして、これからもそれは変わらないことです。新田小学校での出会いを大切に、新しい未来を築いていきます。子供たちそれぞれの個性を学校全体で大切にしていくことで、子供たちの笑顔があふれる学校にしていきたいと思っております。そのために、教職員それぞれの良さを生かし、チーム一丸となって、新しい学校のページを創っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【目指す学校像】

子供たちが、安心して自分らしさを出せることで、多くの笑顔を引き出せると考えています。「子供の笑顔があふれる学校」をスローガンに、次のような学校を目指していきます。

- 【子供】一人一人の個性を発揮できる学校 「通ってよかった！」
- 【保護者・地域】地域から信頼され、愛される学校 「通わせてよかった！」
- 【教職員】互いの良さを生かし、協力する教職員の学校 「勤めてよかった！」

「通ってよかった！」「通わせてよかった！」「勤めてよかった！」一見単純な言葉ですが、これらの言葉を一人でも多くの方からいただけるように、邁進してまいります。

【育てたい児童像】

学校教育目標「よく考える子 思いやりのある子 健康な子」をもとに、これからの予測困難な社会を生き抜くために必要な力を育てていくことを目指していきます。人から言われたことをただやるのではなく、子供たち自身が考え、主体的に判断し、行動する力が大切となってきます。個性を大切にするというのは、決して自分勝手にやってよいことではありません。常に相手のことを考える思いやりの心が大切となってきます。様々なことに向かっていくには、何よりも心身ともに健康であることが大切です。

- ◎自ら考え、主体的に判断し、行動する児童（今年度重点）
- 互いの個性を認め合い、自分も友達も大切にする、思いやりのある児童
- 心身ともに健康でたくましく、明るく活発に、生きる力を育む児童

子供たちが安全・安心に学校生活を送ることができるように、教職員一同全力を尽くしてまいります。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

江戸川区立新田小学校 HP：<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310034>